

2017年10月2日

報道機関各位

株式会社陽進堂

YL バイオロジクス株式会社

**ダルベポエチン アルファ（遺伝子組み換え）バイオ後続品の  
独占的開発・販売権に係る技術導入契約について**

株式会社陽進堂（本社：富山県富山市、社長：北村博樹）と YL バイオロジクス株式会社（本社：東京都中央区、社長：日比野俊彦）は、YL バイオロジクスと CJ ヘルスケア社（韓国、ソウル）が、2017年9月28日付で持続型赤血球造血刺激因子製剤（一般名：ダルベポエチン アルファ（遺伝子組み換え）、先行品製品名：ネスプ®、協和発酵キリン株式会社販売）のバイオ後続品（開発コード：CJ-40001、以下「本剤」）に関する、独占的開発・販売権を含む技術導入契約を締結したことをお知らせいたします。

持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベポエチン アルファ（遺伝子組み換え）は、成人の保存期慢性腎臓病から透析期まで、すべての腎性貧血に対する臨床効果ならびに安全性が評価されておりますが、貧血治療には長期間を要するため、高額な治療費が課題となっております。このため、より安価な製品の供給を可能とするバイオ後続品の開発は、医療保険制度の財政負担軽減の観点からも大いに期待されています。

YL バイオロジクスは、本剤の原薬をバイオ後続品の製造に優れるパンジェン・バイオテック社（韓国、京畿道）に製造委託し、製剤および製品化は、陽進堂グループのエイワイファーマ株式会社で行います。本剤の導入により陽進堂は、自社の展開する透析領域の営業販売活動を一層強化することを期待しています。

陽進堂と YL バイオロジクスは、医療ニーズの高いバイオシミラー医薬品をグローバルレベルで取り上げ、豊富なノウハウを駆使して効率的に開発し、高い品質・信頼性と医療経済性を兼ね備えた製品を、国内のみならず世界の医療現場にお届けしたいと願っています。

本件に対する問い合わせ先：  
YL バイオロジクス株式会社  
管理部  
[TEL:03-6667-5900](tel:03-6667-5900)

#### 株式会社陽進堂について

株式会社陽進堂は、1929年の創業以来、原薬から製剤まで、一貫した研究開発・製造・販売の確かな体制を整え、高品質で低価格のジェネリック医薬品を製造するメーカーとして、大きな信頼を得てきました。現在、あらたに輸液・透析などのエッセンシャルドラッグや、バイオ医薬品の研究・開発を進めており、これからの日本に「なくてはならない製薬企業」を目指し果敢に挑戦していきます。

#### YL バイオロジクス株式会社について

日本においてバイオシミラー医薬品の臨床開発・承認取得・販売を行うことを目的に、株式会社陽進堂とインドのルピン・リミテッドが出資して2014年4月に設立された合弁会社。YL バイオロジクスは、優れたバイオシミラー医薬品開発に特化し、それを医療の場に提供することを通じて、医療費抑制や患者さんの負担軽減に貢献していきます。